

『医療・保健・福祉・市民の交流の場』

大村市在宅ケアセミナーだより

第133号 平成29年7月 発行元：〒856-0820 長崎県大村市協和町779
(一社)大村市医師会大村市在宅ケアセミナー広報部 TEL:0957-54-0151

ホームページ：<http://www.nagasaki.med.or.jp/oomura/caresemi/index.html>

平成29年度メインテーマ『すべての人の地域包括ケア!』～広めよう、地域づくりと人の輪を～

市民公開講座(第150回大村市在宅ケアセミナー)のご案内

日 時 平成29年7月8日(土) 14:00 ~ 16:00

場 所 大村市コミュニティセンター大会議室

講 演 『聞かせてください あなたの人生
(14:10~15:30)



～誰でもできる 聞き書きボランティアのすすめ～

編集者・作家 小田 豊二 先生

日本の文筆家、インタビュアー。早稲田大学第一政治経済学部経済学科卒業。出版社、デザイン事務所勤務後、機関誌「the座」編集長。1992年より聞き書きの活動を始める。

活動報告 『よかケアネット』(長崎市)について
(15:35~15:55)

年会費の納金を忘れずにお願いします

セミナー受講の際は、受付で必ず提示をお願いいたします。

(平成28年度会員385名)

※ホームページにてセミナー便りを掲載しています。
便りの郵送不要の方は、ご連絡ください。



第 149 回大村市在宅ケアセミナー 開催報告

日 時 平成 29 年 5 月 18 日 (木) 18:45~20:30

場 所 大村市コミュニティセンター大会議室

内 容 (1) 平成 29 年度 大村市在宅ケアセミナー 総会

平成 28 年度 事業報告・決算報告

平成 28・29 年度 役員・幹事

平成 29 年度 事業計画(案)・予算(案)

(2) 『日本ホスピス在宅ケア研究会で学んだこと』

① “よりそい”について 道崎人美

② “地域づくり”について 井上淳治・中野康裕



☆参加人数 120 名(内、継続入会 88 名、新規入会 8 名)

第 149 回大村市在宅ケアセミナー感想・質問

- 初めて参加しました。研修会報告は大変わかりやすかったです。様々な職種の方が集まっているので実際の事例を紹介するなど医療・介護・福祉の視点から見れると良いなあとと思いました。
- 久留米で学んだこと、感じたことを会員の皆様に伝えたいという熱意のこもった報告会だと感じました。
- 今回の研修参加に至った経過が分かるとより聴きやすかったです。大村市の現状提示があるとより身近に考える機会になったのではないか。講議を聴いてのポイントや考え、思いを教えてほしかった。
- いのちを受けとめる町づくりからの学び、内容も良く分かりやすかったが、以外にもターミナルにかかわった人が少ないので考えさせられました。家族に寄って緩和ケアも異なってくるのではと思う。本人は最後まで耳は聞こえているのに、お金の話や今後どうするのかと枕元で話しているのを耳にします。家族にも正しい=優しいターミナルケアが必要なのではないでしょうか? 臨床倫理は難しかった。
- 看取りに対して不安や、こわいという言葉だけがすごく強調され耳に残りました。しかしその方の最期を看取らせて頂ける「喜び」言い方がおかしいかもしれません…あるのではないでしょうか。大会に参加された方が参加してどう感じたのか想いを聞きたかったです。本日参加させて頂きました。
- 在宅での看取りが本人にとって最良ではあるが、色々なサービスを利用しながら看る事もできることを家族にも知って頂きたい。
- 「臨床倫理の事例検討」では実際の検討シートを見せて頂きとても参考になりました。有難う御座いました。
- とても勉強になりました。大村でももっとホスピス施設が増えていってくれるといいなと思いました。
- ホスピスについてあまり考えていなかったので、考える良い機会になりました。ありがとうございました。
- 在宅で過ごされる方への対応、考え方を今よりさらに考え直させられました。
- 今回、初めて参加させて頂きました。1つ1つのお話をとても勉強になることばかりでした。今後も積極的に参加させて頂きたいと思っております。
- 初めて参加させて頂きました。分かりやすく聞きやすかったです。今後も参加させて頂こうと思いました。
- バスの運転手の家族の皆様の選択はどうだったのか?現在の状況を聞いてみたかった。死は生の延長上にあると改めて確認させられました。48才で肺ガンのステージ3B~4を経験して現在に至るが、その時の話が現在の患者に何か役に立てば良いと考えさせられました。
- 地域のつながりについて、もう少し詳しく知りたい。
- 地域全体での理解の大切さ重要さを感じました。地域作りは課題だと思いました。
- 死は突然やってくることを再確認した。